



相模原大野ロータリークラブ

- ◆会 長: 布野 一喬 ◆幹 事: 齋藤美希子 ◆副 会 長: 宮崎雄一郎
- ◆S A A: 笠井 透 ◆会報委員: 宮崎雄一郎 ◆URL: <http://www.s-oono-rc.jp>
- ◆事 務 局: 〒252-0238 相模原市中央区星が丘 3-5-16 ◆TEL/FAX: 042(755)0901
- ◆例 会 場: 相模原ゴルフクラブ 〒252-0331 相模原市南区大野台 4-30-1
- ◆例 会 日: 毎週水曜日 12:30~13:30 ◆E-mail: oono-rc@mx1.alpha-web.ne.jp

2019 年 (令和元年) 9 月 11 日 第 1241 回例会

会長の時間: 布野一喬



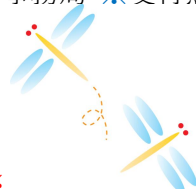
先週もお話しましたが、前年度の「カーフェス」の写真がガバナー月信 8 月号の表紙を飾りました。今年度は『1 クラブ 1 奉仕プロジェクトを』として、地区としても力を入れています。11 月 15 日には、地区公共イメージ委員会と奉仕プロジェクト委員会が合同でセミナーを開くそうです。その際に、当クラブの「ひばりの夢コンサート」を紹介したいと、本日、石井社会奉仕委員長がお見えになっています。クラブとしても光栄なことだと思います。石井委員長もガバナー月信の中で“地域社会が必要とするニーズを捉えているか、クラブ会員の意思が統一されているか、会員全員が参加できているか、終了後の検証が出来るか”と述べておられます。「ひばりの夢コンサート」に関して言えば現在検証中で、回収したアンケートを田所会員に集計・分析して貰っています。プロジェクトを実施するには、会員全員の協力が不可欠で、月信の表紙の写真に違和感があります。会員が 2 人しか写っていません。『1 クラブ 1 奉仕プロジェクト』を考えれば、皆が気持ちよく参加できる環境作りが大事だと思います。私個人として「カーフェス」に関して言えば、ポリオ募金が目的で、来場者が皆驚くような車が集まりました。プレジャーフォレストの堂本さんからも、「来年も是非開催を」と言って頂いています。実施するか否かは未だ決まっていますが、もし実施するのであれば、会員全員でやらなければ意味がありません。チャリティの意味では集客が期待できるので、効果はあるだろうと感じています。今後プロジェクトを実施する時には、地域のニーズ、クラブの団結、検証、の一つひとつをしっかりと考えて実施したいと思います。5 月には献血活動もありますので、“なぜ献血が必要か”等を踏まえてやらなければと強く思っています。今年度最大のプロジェクトである「ひばりの夢コンサート」と「ガバナー公式訪問」も終わりましたが、

このまま残り 9 ヶ月を無駄に過ごす事はできません。「カーフェス」も来年の「ひばりの夢コンサート」もクラブ内で話し合いを重ねる必要があります。会員全員が団結できるかに掛かっています。もし「ひばりの夢コンサート」を開催するとなれば、今年以上に大変だと思います。先ず、資金集めと言う高いハードルがあり、会員ひとり一人が更に理解を深め、参加をしなければ難しいでしょう。来週、再来週はクラブ協議会を行い、これ等の件について話し合いたいと思います。

幹事報告: 齋藤美希子

- ・職業奉仕月間卓話者派遣について 11/10 迄に依頼
- ・会長幹事会の案内 9/17 (火) 18:30 センチュリー
- ・相模原南 RC 例会場変更 10 月~センチュリー相模大野
- ・赤い羽根共同募金協力をお願いします

- 例会変更** ※ビジター受付=クラブ事務局 ※受付無
- 9/12 (木) 相模原※
 - 9/17 (火) 大和
 - 9/18 (水) 相模原西
 - 9/24 (火) 相模原南 相模原中※
 - 9/25 (水) 相模原西
 - 9/26 (木) 津久井中央
 - 9/27 (金) 相模原グリーン※
 - 9/30 (月) 相模原柴胡※



メイクアップ期間は
“同一年度内”です。
出来る時に、
出来るところで、
予め 1 年分も OK!

週報受領 相模原南 相模原グリーン

その他来信 あかいはね

ゲスト&ビジター

- 大河原幸夫 様 (地区会員増強・維持委員/相模原西 RC)
- 石井 卓 様 (地区社会奉仕委員長/厚木県央 RC)

卓話: 会員増強について

地区会員増強・維持委員会委員/大河原幸夫 様



今年度委員長の方針で、卓話希望クラブにはアンケートを提出して頂き、それに基づいてご希望に沿う形で卓話をさせていただきます。会員数・年齢層等、各 RC 様々ですから、クラブの置かれている現状等を考慮し、

相模原大野 RC に合った卓話が出来ればと思います。今年度は、“魅力ある楽しいクラブ作りから、会員増強会員維持に繋げよう”をテーマに掲げています。クラブが楽しくなければ、誘おうという気持ちにはなれません。素晴らしいクラブがあり、素晴らしい活動があるからこそ、声を掛けられる訳です。会員増強は何故必要なのでしょう。クラブの為、数は力です。会員数が多いれば予算も潤沢で、活動の幅が広がります。「増強」と言う言葉にアレルギーがある方もいると聞いていますし、増強だけでなく維持も必要です。大野 RC の平均年齢は 61.8 歳です。因みに相模原西 RC は 59 歳、相模原 RC は 57 歳、ふじさわ湘南 RC は 51 歳です。数年後の危機、存在の危機は年齢にリンクしています。退会者 0 入会者 0 の 10 年後 20 年後は如何なりますか？維持も大事ですが、クラブ存続の為に増強が必要になります。世界では 120 万人のロータリアンがいます。減少傾向にある中、RI は会員資格のハードルを下げています。既存会員の為に楽しい例会を、新会員候補者の為に、素晴らしい場所や機会を提供する為に、ロータリーを知らない人にとっては機会喪失ではないか、その為に増強は大事な事です。具体的には如何すれば良いのでしょうか。会長の決意と意気込みが大事と言われます。会員増強については、毎年結果が数字として表れますので、クラブ会長は勿論、ガバナーのモチベーションにも影響があります。前年度、私はクラブ幹事でしたが、退会 8 名、入会 1 名で 7 名減でした。幹事としては忸怩たる思いがありましたが、今年度、何故か地区増強・維持委員会に呼ばれ胸中複雑です。会長が幾ら意気込みを発信しても、1 人で何でも出来る訳ではありません。奉仕プロジェクトにしても、会員増強にしても、委員会任せではなく、一人ひとり全員が委員長だという気持ちを持つことが大事です。組織がある以上、率先して行動を起こし、皆をリードすることも忘れてはいけません。会長の想いを委員会が具現化していく、その為には全員が意識を持って人を呼ぶ事が重要です。具体的な行動はクラブによっても違うと思いますが、協議会やフォーラムで話し合い、方法や仕組み作りをし、行動を起こして下さい。掛け声だけでは増強に繋がりません。入会候補者の為の資料作りも必要ではないかと思えます。あくまでもクラブファーストです。地区委員会としてはバックアップする立場ですので、発信して頂ければ出来る限りのお手伝いをさせていただきます。会長・幹事・委員長は

1 年毎に代わりますが、奉仕プロジェクト同様、増強戦略計画の中、継続性を持って取り組んで頂きたいと思えます。杉岡ガバナーも、中長期戦略計画委員会をクラブの中に作って下さいと発信しています。会員増強においても中長期視野に立って見て行く必要があると思えます。増強を考える上で、自分のクラブの立ち位置を知る事も大事です。第 5 グループには 13 クラブあり、JC などを卒業しても選択肢が沢山あります。13 クラブの中、相模原大野 RC の特色を知る事が増強の第一歩ではないでしょうか。規定審議会で、月に 2 回例会を行えば良いことになり、柔軟性を持たせていますが、そうしなければいけないという事ではありません。場合によっては、クラブ運営を見直す時期が無いとは限りません。出席率の低いクラブは、夜間例会を増やす、会場を変える、例会の進め方など、伝統も大事ですが、行き詰った時には見直す必要も出てくるかもしれません。会員増強の行動は、クラブによって様々です。入会候補者を例会に呼ぶ、合同例会、他団体とのコラボレーション等ありますが、具体的な手法として、是非入会候補者リストの作成して下さい。自分が 1 人を呼ぶとしたら、誰に声を掛けるか想像して下さい。可能性があればリスト化していく、その積み重ねが大事です。若手の活躍が会員増強のキーになると、今年度重視しています。今年 6 月に会員増強セミナーを実施しました。例年、会長・幹事・増強委員長の出席を要請していましたが、今回は会長・増強委員長の他、若手で元気のある人を集めました。入会してロータリーへの気持ちが熱く盛り上がっている時に、若い方々に伝えて貰えるのではないかと考えました。若手が若手を誘い易い環境作りが必要ではないかと思えます。

会員増強も必要ですが、会員維持も必要です。退会者がいれば、当然会員数は減ります。何故退会されたのか、原因（つまらない・人間関係・馴染めない・歓迎されていない・重要だと思われていない・意見が合わない・運円に不満・活動がマンネリ・無関心等）を探りそれを取り除く事によって維持に努めてください。具体的な会員維持の年次的対策として、新会員の為のオリエンテーションを実施し、要職を任せる、重責を担う事によって本人の成長する機会になり、ロータリーへの意識が高まり、積極的な行動に繋がります。会員維持の意識付けも大事になってきます。

事前に頂いたアンケートによると、会員数が上向かない現状があり、如何に打開していくかが課題だと思

われます。地区の中に68クラブあり、会員数10数名のクラブが幾つかあります。大幅な会員増強を果たしたクラブがあるか調べてみました。過去5年間で2クラブが成果を上げていました。葉山RCは、創立時35名、最大49名、最低17名までになりましたが、この5年間で25名迄になりました。昨年度の会長に、何をされたのかと尋ねると「普通にやっただけ」と言う答えが返ってきました。結局、会員増強にウルトラCはないという事です。先程、笠井会員から「全員が委員長」と言う発言がありました。一人が1人を呼んでくれば倍になります。妙案がない中で、地道にやってく他はありません。皆さん“ロータリークラブ”を素晴らしいと思いませんか？折角のこの素晴らしい“ロータリークラブ”を知らずに人生を終える方が沢山いる訳です。勿体無い事だと思いませんか？是非、一人ひとりが強い意識を持って、取り組んで頂きたいと思えます。藤沢西RCは、15名から21名の増強を果たしました。“一人が1人を必ず連れて来よう”と言う取り組みを、根気強くやってきたそうです。勿論、例会に誘ったからと言って、直ぐに入会して頂ける訳ではありません。夜間例会や奉仕プロジェクトなど様々な機会に「遊びに来ませんか？」と声を掛ける、そこから良いと思えます。

『1クラブ1奉仕プロジェクト』は担当者が1人でやる、会長幹事が頑張ってるものではありません。人任せでなく、全員が一丸となってやるのが大事です。杉岡ガバナーもそういう意味で仰っているのだと思います。先程、ふじさわ湘南RCの平均年齢は51歳とお話しましたが、毎回夜間例会です。理由は、昼間は仕事で忙しく、夜の方が出席し易いからだそうです。一昨日、例会にお邪魔して感じた事は、雰囲気若々しいという事です。創立20年程のクラブですが、2人のガバナーを輩出し、奉仕活動も多種多様で色々な事に挑戦しています。大野RCも地区補助金を活用した「ひばりの夢コンサート」が大成功だったと聞いています。布野会長も“集結”を今年度のテーマにし、素晴らしい活動をしていると思えます。人を呼んで来れば、その素晴らしさは伝わります。皆様の高い意識を会員増強・会員維持に繋げて下さい。

出席報告

会員数	免除者	出席者	欠席者	他RCメイク	その他R活動	本日の出席率
14名	2名	11名	1名	0名	2名	91.67%

最後に、三澤委員長からのメッセージをお伝えします。日本のロータリークラブは、会員減少の一途を辿っています。少し前は10万人以上でしたが、現在は8万8千人程です。10万人以上いた時は3つのゾーンを持っていましたが、今は2.5ゾーンしか持っていません。RI理事を出せる人数が減り、規定審議会と同様にRIに対して日本の意思や考え方が伝え難くなります。その為にも10万人に戻りたいという希望があります。更に増強に関して言うと、“一人が1人”と言っても人間的資源は枯渇します。相模原橋本RCでは、Facebook等を活用し、ホームページからの問い合わせもあるようです。今後はSNSを活用した増強活動もご検討頂いては如何でしょうか。本日はご清聴有難うございました。

スマイル報告 今年度累計 ¥39,500

大河原幸夫 様 地区会員増強・維持委員会委員として、卓話にお伺いさせて頂きました。何卒宜しくお願い致します。

石井卓 様 今年度11月15日、公共イメージ・奉仕プロジェクト合同セミナーが開催されます。その際、社会奉仕分科会で貴クラブの「ひばりの夢コンサート」を事例発表させて頂きたくお願いに参りました。

布野一喬 会長 地区社会奉仕委員長・石井様、地区会員増強委員・大河原様、今日はお越し下さり有難うございます。大河原様の卓話、楽しみにしております。齋藤美希子 幹事 石井卓様、大河原幸夫様、本日はようこそお出で下さいました。どうぞよろしくお願い致します。

座間勇 会員 石井さん、大河原さん、本日はお忙しい中、ようこそ当クラブにお越し下さりまして有難うございます。卓話楽しみにしています。

角尾彰央 会員 地区社会奉仕委員長・石井様、ようこそいらっしゃいました。「ひばりの夢コンサート」にわざわざいらして頂き有難うございました。大河原さん、本日はよろしくお祈いします。卓話楽しみにしております。

今後の予定

9/25(水) クラブ協議会【クラブの今後について】

10/2(水)【米山月間に因んで】卓話/廖郁寧 様

10/9(水) 会員卓話/笠井透 会員

10/16(水) ⇒ 10/20(日) 地区大会に振替